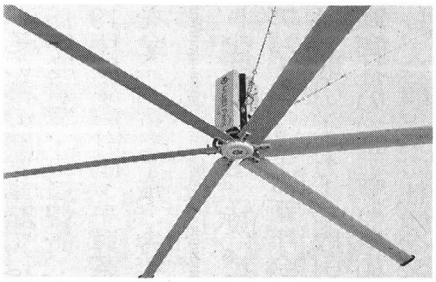
商経機械新聞
2019年6月6日6 面掲載

商経 機械新聞　2019年（令和元年）6月6日　木曜日　＜6＞

大型施設用の「HVLS」シーリングファン

ユーエイ



ユーエイファン

ユーエイ（大阪府東大阪市、社長雄島耕太氏）は、HVLS（大容量＝High Volume＋低速＝Low Speed）シーリングファン「ユーエイファン（YU EI Fans）」の販売を6月にスタートした。工場や物流倉庫など大型施設の屋内環境を改善。空調との併用で省エネ効果も期待できる。19年度の年間で2000台の販売を予定する。

最大直径7・3㍍の羽根を省電力で回転させ、空間全体に気流を生み出すことで、快適空間と省エネ効果を両立する。風量は、無段階調整機能で自在にコントロールでき、夏季は回転速度を上げた大容量の空気循環で体感温度を降下。冬季はゆっくりとした回転で空気を対流させ、空間上層の暖房熱を空間全体に行き渡らせる。これらにより、年間通じて快適空間を生み出す。

ユーエイファン1台で約1500平方㍍のスペースをカバーでき、同面積をカバーするために必要な工業用扇風機と比べて1年の電気料金を約80％低減。6枚の軽量アルミブレードが緩やかに空気を循環し、サーキュレーション効果で冷暖房の効率を向上。立体的な対流を起こすことで、空間全体でムラのない効率的な空気循環を得られる。

また、静音・ハイパワーのドイツ製モーターを採用。アルミブレードは空気抵抗を最大限に抑える形状を持ち、省電力で効率の良い大風量を実現。

製造や物流の現場では、労働力の確保が課題で、良好な労働環境の提供が求められていた。一方で、空調設備は初期投資やランニングコストが高額となり、その削減ニーズも高かった。同社ではユーエイファンをその両方の解決策としてユーザーに訴求していく。